

静岡県教育委員会 様

静岡県高等学校等奨学給付金受給申請書

(注：奨学給付金は、返済不要の給付金です。)

私は、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」を承諾し、関係書類を添えて、静岡県高等学校等奨学給付金の受給を申請します。(私が生活保護受給世帯の場合は、静岡県高等学校等奨学給付金認定事務にあたり、必要に応じ福祉事務所等へ照会されることについて同意します。)

申請者住所: 〒420-0000 静岡市葵区〇〇123-45 Tel (054) 221-0000. 申請者氏名: 静岡 太郎. 高校生等との関係: 親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本人・その他

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

- ※ 下記の事項に間違いなければ、□に✓点全項目確認し、忘れずに✓を記入してください。
この申請書の記載内容は、専攻科に...
この申請書に虚偽の記載があった場合は、静岡県のために従ってその全額を即時返還します。
私(申請者)は、本申請に係る給付金について、静岡県以外の都道府県への申請を行っておりません。
この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童施設措置費の支弁対象ではありません。

【振込口座について】

下記のとおり静岡県高等学校等奨学給付金の口座振込を依頼します。(静岡県高等学校等奨学給付金の受領の権限を下記口座名義人に委任します。)

- ※ 下記希望・承認する振込方法等の □ に✓を付けてください。
私が支給を受ける静岡県高等学校等奨学給付金を学校徴収金等(教材費、学用品費、校外活動費、生徒会費、PTA会費、修学旅行費等)に充てることについて、学校設置者(校長)に委任することを承認します。
授業料等預金口座振替依頼書で指定した口座(諸会費口座と同じ口座)に振込を依頼します。
下に記入した口座に振込を依頼します。

振込先金融機関名: 静岡 銀行 本 店 出張所. 預貯金種別: 普通預金. 預貯金口座番号(7桁): 0123456. フリガナ: シズオカ タロウ. 口座名義人: 静岡 太郎

※この申請書にご記入いただいた個人情報は、静岡県財務会計システムに登録し、静岡県の公金の口座振替等にのみ利用します。なお、ご提供いただきました個人情報は、静岡県個人情報保護条例に基づき、適切に管理します。

※ 上記口座名義人が申請者 申請者と振込口座名義人が相違する場合は、必ず振込口座名義人の住所を記載してください。 ※同一者の場合は記載不要

【対象となる高校生等について】

ふりがな: しずおか さぶろう. 生徒氏名: 静岡 三郎. 生年月日: 昭和 18 年 8 月 8 日. 学校名、課程等: 山梨 (国・県・市): 〇〇高等学校 全日制・定時制・通信制 普通 科. 学校設置者: 山梨県. 学校の所在地: 山梨 都道府県 〇〇 市区町村 △△1-2-3

次のページに進んでください。

*以下、申請者は記入しないでください。

Table with 2 columns: 認定欄 (学校, 生業扶助, 兄・姉) and 状況 (全・定・通・専, 未受給・受給, 無・有)

Table with 7 columns: 支給, 生保, 第1子, 第2子, 通信, 専攻. Values: 可・否, 32,300, 117,100, 143,700, 50,500, 50,500

Table with 2 columns: 在学中に給付金を受給した回数 (0回-6回) and 状況 (□)

【対象となる世帯等について】

(1) 基準日（令和5年7月1日）現在の保護者等の収入の状況が、次のいずれかに該当する場合に申請することができます。該当するいずれかの□に✓点を記入してください。

- 生活保護世帯（または道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯）で、生業扶助を受給しています。

【添付書類】生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（様式2）

※生業扶助の受給状況がわかる証明書等にて代用を「可」とする。

→以下記載不要です。

- 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯であり、生業扶助は受給していません。

私（申請者）は、下記の者を扶養しています。

【扶養している高校生等が2人以上いる場合の添付書類】

健康保険証等の扶養事実を確認できるものの写しを提出してください。

忘れずに記載してください。
本人が通信制の場合は省略可能ですが、兄弟姉妹が通信制高校の場合は省略せずに記入してください。

(2) 扶養している高校生等（基準日現在、15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の兄弟姉妹）を記入してください。

（中学生以下を除く） 扶養している者	続柄	氏名	生年月日	基準日現在 年齢	学校名、課程等・学年・職業
	本人	静岡 三郎	平成 18 年 8 月 8 日生	16	山梨県立〇〇高校・全日制・2年
兄	静岡 次郎	平成 15 年 9 月 1 日生	19	△△大学 2年	
弟	静岡 四郎	平成 18 年 8 月 8 日生	16	◇◇高校・通信制・2年	
妹	静岡 花	平成 19 年 6 月 10 日生	16	◇◇特別支援学校・1年	

7月1日現在の年齢を記入してください。

※ 「続柄」欄は、対象となる高校生等を基準としてください。

※ 【対象となる高校生等について】在学する高等学校等が「通信制課程」の場合は省略することができる。

(3) ①から⑤までの該当する項目の□に✓点を記入してください。

(次の者の課税証明書等を提出します。)

①	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者（両親）2名分
②	<input type="checkbox"/> 親権者1名分 ※下記3つのうち、該当する項目の□に✓点を記入 <input type="checkbox"/> 親権者のうち1人が無職・無収入（令和4年（1月～12月）給与等の収入がなかった者）であり、控除対象配偶者となっている場合 <input type="checkbox"/> 離婚・死別等により親権者が1名の場合 <input type="checkbox"/> 家庭の事情等によりやむを得ず、親権者のうち1人の課税証明書類を提出できない場合等
③	<input type="checkbox"/> 未成年後見人（ ）名分 親権者がおらず、未成年後見人が選任されている場合 （未成年後見人が複数選任されている場合は、その全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/> 生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	<input type="checkbox"/> 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、 ・成人に達している場合 ・未成年であるが道府県民税所得割及び市町村民税所得割が課されるだけの収入を得ている場合 等

所得に関する書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
静岡 太郎	父	静岡 春	母

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

(4) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

- 所得確認の対象の生徒本人（(3)の⑤に該当する場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合